

長崎県福祉サービス第三者評価結果報告

1. 第三者評価機関名

有限会社 医療福祉評価センター

2. 事業者情報

名称： 社会福祉法人 福陽会 小浦の里	種別： 知的障害者通所授産施設
代表者氏名： 施設長 福田 英夫	定員（利用人数）： 60 名
所在地： 長崎市小江町 86-1	
	Tel : 095-848-4777
	Fax : 095-848-4798

3. 総評

◇特に評価の高い点

① 施設要覧の内容充実

毎年、職員の業務に基づく項目（理念や支援目標、利用者が怪我をした際の対応方法等）、利用者の活動に基づく項目（日課表、班別目標等）を記載した施設要覧を作成している。今年度より、別冊子であった業務マニュアルを施設要覧に含めることにより、この1冊をみると全ての業務がわかるようにまとまっていた。職員からの質問にも、「施設要覧の〇〇に記載されているように」と指導することにより、業務の標準化にも活用されている。事業内容や必要な書類について正職員のみが知っていればいだけではなく、嘱託・パートでも理解できるよう改善をされていた。

② グループホームの開設

保護者等の意向により、グループホームを開設している。以前実施した第三者評価の際には、計画に挙がっていたので、計画どおりに実行されていた。今後も保護者及び利用者の高齢化が進むため、増設を検討している。これは、利用者や保護者のニーズを具体化した一例である。

◇改善を求められる点

① 障害者自立支援法移行後の取り組み

障害者自立支援法移行後の体制が大まかな方向で決定し、職員へは会議等、保護者へは、新体系移行説明会を行なったとのことである。支援法への移行や、グループホームの開設等、運営を取り巻く環境が大きく変化してきている。

利用者や保護者はもちろん、施設職員にとって今後の体制が変わるため、不安や、負担が増加しないようスムーズに移行できるよう配慮を行うことが重要である。

② 利用者の主体的な活動に向けた取り組み

保護者懇談会の際、就労の希望を尋ねたり、最近ではヘルパー2級を取得する等、就労に向けた支援を行っている。就労のみならず利用者自らが選択・決定できる機会を増やし、その人らしく社会生活が送れるよう、利用者の心の声を聞き出す支援体制を構築することが望まれる。

4. 第三者評価結果に対する事業者のコメント

平成19年に続き2回目の福祉サービス第三者評価受審であった。今回は事前の自己評価についてはより厳密な評価を目指して小浦の里職員全員による自己評価を行った。結果としては予想以上の高評価であった。反面、課題も多く改善点について具体的な指摘も受け施設全体で改善していきたいと思う。

保護者アンケートについては保護者からの要望事項も含めいろんな意見を聞くことが出来て今後の施設経営に活かしていきたいと思った。この第三者評価については、常に改善点の発掘と気づきをサポートしてもらえと思う。今後もより良い施設を目指したい。

5. 各評価項目にかかる第三者評価結果
(別紙)

事業所情報（障害者・児施設）

（平成22年10月19日 現在）

施設名

知的障害者通所授産施設 小浦の里

1. 基本情報

郵便番号	851-1133		
所在地	長崎市小江町 86-1		
TEL	095-848-4777	ホームページ	http://www11.ocn.ne.jp/~fu-koura/
FAX	095-848-4798	E-mail	Fu-koura@alpha.ocn.ne.jp
施設までの利用交通手段	施設指定のバス停までは公共交通機関 指定バス停より送迎バス		
開設年月	昭和62年4月1日	開所時間	9:00～16:30
敷地面積	6,294.43 m ²	建物面積	1,0354.43 m ²
経営主体	社会福祉法人 福陽会	施設長名	福田 英夫

2. 職員体制（複数の資格取得している場合は、重複計上してください）

専門職	常勤	非常勤
施設長	1	
事務員	1	
生活作業員・作業指導員	13	2
看護師	1	
栄養士	1	
調理員		2
嘱託医		1

3. 施設の理念・方針

明るく 豊かに たくましく

4. サービス内容

対象地域	長崎市、時津町、長与町
対象年齢	18以上
定員	60名

サービス名	備考
健康管理	朝礼時チェック
食事	昼食を提供
休日	日祝祭日 通所日以外の土曜日
地域との交流	地域清掃活動
保護者会活動	班別保護者懇談会

5. 施設の公開、実習生、ボランティアの受入について

施設の公開・見学	実習生の受入	ボランティアの受入
随時	随時	随時